

項目	内容
名称	ワイルドミント、ウォーターミント、ヌマハッカ [英]Wild Mint [学名]Mentha aquatica
概要	ワイルドミントは、ヨーロッパ、北アフリカ、西アジアに分布するシソ科の多年草。高さ15～90 cm程度に生長する。地上部からは精油が抽出され、香料として利用されている。Mentha longifolia (ナガバハッカ) を別名でワイルドミントと呼ぶことがあるが、別種なので混同しないよう、注意が必要である。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・精油中に、メントフラン、β-カリオフィレン、シネオール、ゲルマクレンD、リモネン、ビリジフロロール、イソピノカンホンなどを含む (101) 。
分析法	-
有効性	
ヒトでの	調べた文献の中に見当たらない。
の	消化系・肝臓 調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson	